

# ■定時定路線乗合タクシー「すずかけ」社会実験



- ### ご利用方法
- こちらの車両が、決まったルートを時刻表の時間で運行します。
  - 降りる際、運賃をお支払いください。
    - ・運賃310円/1人
    - ・小学生以下の子ども160円/1人 (幼児は保護者同伴の場合2名まで無料)
  - 乗り継ぎを行われた際は、再度運賃が発生します。
  - タクシーの利用定員以上(5人以上)のご利用がある場合は、その場でもう1台追加車両を手配します(追加は1台まで、最大8人まで乗車可)。

## 「すずかけ」の目的

●「すずかけ」は、交通不便地区内の移動をスムーズにするだけでなく、路線バスや鉄道などの既存公共交通につなぐことで地域外への移動環境を整備し、公共交通全体の利便性を向上させることを目的としています。

## Q & A

- 使いは？  
⇒タクシーの車両で運行しますが、ご利用方法は路線バスと同様(ただし、運賃は均一)になります。ダイヤに合わせて停留所までお待ちいただき、「すずかけ」を表示したタクシーが来たらご乗車ください。
- 誰でも使える？  
⇒お住まい・年齢等に関係なく、どなたでもご利用いただけます。事前登録もありません。
- 必ず路線バス等に乗継ぐ必要がある？  
⇒「すずかけ」から路線バス等に乗継いでいただき、既存の公共交通機関の利用を増やすことも目的のひとつですが、必ずしも乗継ぐ必要はありません。お買い物や通院などの地域内の移動手段としても、ぜひお気軽にご利用ください。

★★★「すずかけ」を維持していくための基準★★★  
 「すずかけ」の運行を今後も維持していくためには、年間平均で1運行2名以上(1日6名以上)の利用が必要となります。  
 運行維持のため、皆様のご理解と、利用促進に対するご協力をお願いいたします。  
 ※今回は社会実験ですので、利用状況の推移のしかたによって実施期間を変更する場合があります。

【実施主体】日宇地区自治協議会・国際タクシー株式会社・佐世保市地域交通課  
 【問合せ先】佐世保市地域交通課 ☎24-1111

## 日宇地区 社会実験 令和元年9月30日~12月31日 路線定期運行型乗合タクシー すずかけ

日宇地区の皆様様の移動手段を確保するため、「路線定期運行型乗合タクシーすずかけ」の導入に向けて、地域・事業者・市の三者で協議を重ねています。  
 本格運行に向けてどの程度の利用が見込めるか、まずは社会実験を令和元年9月30日~12月31日にかけて行うことになりました。  
 「すずかけ」を地域の移動手段として定着させるため、ぜひご利用をお願いします。

### 日宇ルート

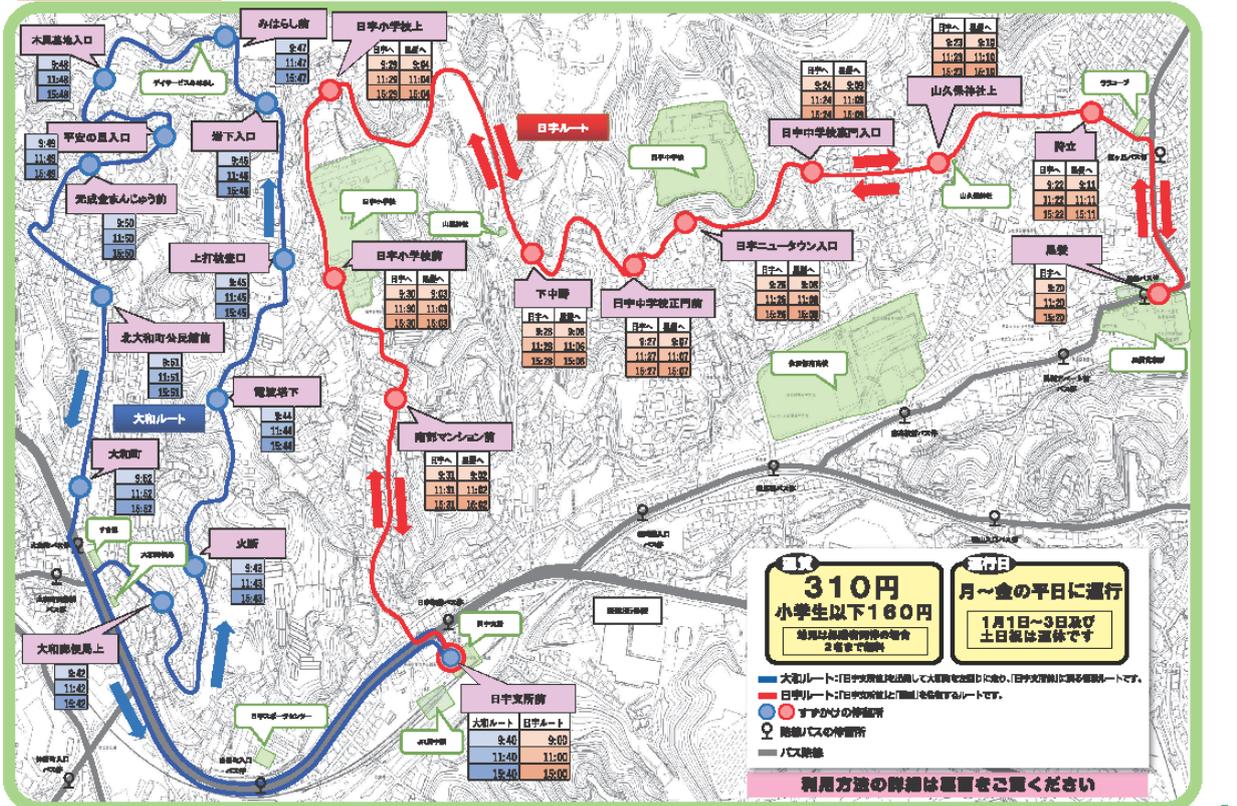
停留所	1日目	2日目	3日目
日宇支所前	9:00	11:00	15:00
南郷マンション前	9:02	11:02	15:02
日宇小学校前	9:03	11:03	15:03
日宇小学校上	9:04	11:04	15:04
下中野	9:06	11:06	15:06
日宇中学校正門前	9:07	11:07	15:07
日宇ニュータウン入口	9:08	11:08	15:08
日宇中学校裏門入口	9:09	11:09	15:09
山久保神社上	9:10	11:10	15:10
待立	9:11	11:11	15:11
黒髪	9:13	11:13	15:13

### 大和ルート

停留所	1日目	2日目	3日目
日宇支所前	9:40	11:40	15:40
大和郵便局上	9:42	11:42	15:42
火断	9:43	11:43	15:43
電波塔下	9:44	11:44	15:44
上打杭登口	9:45	11:45	15:45
岩下入口	9:46	11:46	15:46
みはらし前	9:47	11:47	15:47
大和郵便局下	9:48	11:48	15:48
平安の里入口	9:49	11:49	15:49
元政金まんじゅう前	9:50	11:50	15:50
待立	9:51	11:51	15:51
北大和公民館前	9:52	11:52	15:52
大和町	9:54	11:54	15:54

月～金の平日に運行(土日祝は運休)  
 停留所・運行経路の詳細は裏面をご覧ください

## 運行ルート



実施期間：令和元年 10 月 1 日～12 月 31 日

運賃：310 円

○当初想定利用者（地域公共交通再編に向けたアクションプランより）

沿線世帯数	200m 圏	635 戸	
世帯当たり年間利用者数	200m 圏	5.41 人/世帯	
年間利用者数（想定）		3,432 人	
3 か月に 換算	世帯当たり利用者数	200m 圏	1.35 人/世帯
	利用者数（想定）		858 人

※世帯当たり年間利用者数は、大野まめバスを参考にしている。

○利用状況

沿線世帯数	200m 圏	635 戸
世帯当たり利用者数（3 か月）	200m 圏	0.41 人/世帯
利用者数（3 か月）		259 人

1 日当たりの利用人数 259 名 ÷ 64 日 = 4.05 人

佐世保市の維持基準…1 便 2 名以上 1 日 3 便なので 6 名以上の利用が条件

運行期間 9/30～12/31

日宇地区

降車 バス停 乗車 バス停	日宇支所	南部マンション	日宇小学校前	日宇小学校上	下中野	日宇中学正門	日宇ニュータウン	日宇中学裏門	山久保神社	狩立	黒髪営業所	計（乗車）
日宇支所			8	2	2		6	12	1	1	1	33
南部マンション	1											1
日宇小学校前	59											59
日宇小学校上	4											4
下中野	3										1	4
日宇中学正門	11									1		12
日宇ニュータウン	5									1		6
日宇中学裏門	16										7	23
山久保神社	1										8	9
狩立							1	3	1			5
黒髪営業所	1		1						2			4
計（降車）	101	0	9	2	2	0	7	15	4	3	17	160

運行期間 9/30~12/31

大和地区

乗車 バス停	大和地区											計 (乗車)	
	日 宇 支 所	大 和 郵 便 局 上	火 断	電 波 塔 下	上 打 杭	岩 下 入 口	み は ら し 前	木 風 墓 地	平 安 の 里	元 成 金 前	北 大 和 公 民 館		大 和 町
日宇支所			4	2	9	9	1		4	1	1	2	33
大和郵便局上			3	5	3	4	5		1				21
火断													0
電波塔下											1		1
上打杭													0
岩下入口	9										16		25
みはらし前	3										4		7
木風墓地													0
平安の里	3										1		4
元成金前	2										6		8
北大和公民館													0
大和町													0
計(降車)	17	0	7	7	12	13	6	0	5	1	1	30	99

乗降が多い区間

日宇小学校前	→	日宇支所	59	男	女	60代	70代	80代	
				1	58	3	21	35	
日宇中学裏門	→	日宇支所	16	男	女	60代	70代	80代	
				0	16	0	12	4	
日宇中学正門	→	日宇支所	11	男	女	60代	70代	80代	
				0	11	0	4	7	
岩下入口	→	大和町	16	男	女	60代	70代	80代	他
				2	14	2	2	0	12
日宇支所	→	日宇中学裏門	12	男	女	60代	70代	80代	
				5	7	1	11	0	

年齢層	男	女	計
10代	0	5	5
20代	0	2	2
30代	0	0	0
40代	0	8	8
50代	0	10	10
60代	4	17	21
70代	19	117	136
80代	0	77	77
計	23	236	259

運行日 64日

運行便数 192便

男性 8.9%

女性 91.1%

### 乗車が多い停留所

バス停リスト	乗車
日宇支所	66
日宇小学校前	59
岩下入口	25
日宇中学裏門	23
大和郵便局上	21
日宇中学正門	12
山久保神社	9
元成金前	8
みはらし前	7
日宇ニュータウン	6
狩立	5
日宇小学校上	4
下中野	4
平安の里	4
黒髪営業所	4
南部マンション	1
電波塔下	1
大和町	0
火断	0
北大和公民館	0
木風墓地	0
上打杭	0

### 降車が多い停留所

バス停リスト	降車
日宇支所	118
大和町	30
黒髪営業所	17
日宇中学裏門	15
上打杭	12
岩下入口	13
日宇小学校前	9
日宇ニュータウン	7
電波塔下	7
火断	7
みはらし前	6
平安の里	5
山久保神社	4
狩立	3
日宇小学校上	2
下中野	2
元成金前	1
北大和公民館	1
南部マンション	0
日宇中学正門	0
大和郵便局上	0
木風墓地	0

### ○社会実験の検証結果

- ・坂の頂上付近での利用が多く、交通手段の確保が必要。
- ・利用者の9割が女性である。
- ・同一停留所での乗車数、降車数に差があり、ニーズに合ったダイヤではないと考えられる。

### ○地元、事業者との協議

- ・ルート、時間帯、バス停留所の見直しを、乗合バスとの接続を高める必要があるのではないかと。
- ・2回目の社会実験の実施し、利便性を向上させたいうえで本格運行に臨みたい。

### ○社会実験（2回目）

期間：令和2年度中（3か月間）を予定。

### ○本格運行

令和2年度中を予定。